

科目名	情報音楽論	形態	講義	開講期	秋学期
担当教員	大河内 俊則	単位	2	年次	2

＝授業科目の目標＝

「音」そのものの特性や性質、音のデジタル化の仕組み、「音楽」という媒体が持つ情報伝達の特性について理解する。音を出すことや、音楽を演奏すること、音楽を聞くことの意味について、自分自身の意見を持つことができる。

＝履修の条件と学習の方法＝

授業中に配布する資料は、保管しません。欠席する（した）場合は、出席者に取り置きを依頼するか、出席者からコピーしてもらってください。

＝授業内容＝

- 1.授業概要、音の特性 1
- 2.音の特性 2（ビート・位相）
- 3.音と波形
- 4.音と電気とコンピュータの歴史 1
- 5.音と電気とコンピュータの歴史 2
- 6.ビット
- 7.音声のデジタル化
- 8.残響
- 9.音楽情報のデジタル化
- 10.音とイメージスキーマ
- 11.言葉と音楽
- 12.聴覚伝導路
- 13.脳と情動
- 14.聴覚と視覚の関係
- 15.まとめ

＝成績評価の方法と評価の基準＝

定期試験は行わない。
小テスト（30％）授業内の随時レポート(70%)

＝テキスト（必携）＝

特になし。必要に応じて、プリントを配布します。